

海洋生物が日本の唄の歌詞に登場する曲 : 2006 年追加曲

Shin KUBOTA and Takeki OKABE : Marine organisms treated in the lyrics of
Japanese songs : supplement for 2006

久保田 信*・岡部剛機**

2005 年の時点で歌詞に登場した海洋生物の歌の 598 曲をまとめたが、曲名だけに留めたその他の 71 曲は歌詞が未だに不明なままである(久保田, 2005)。この報告以降は、著者が企画した 5 曲のクラゲソングおよび新たに見出した 2 曲のクラゲソング(水槽のジェリーフィッシュ; マンボウ)を報告した(ジェリーフィッシュ, 2006)。今回はさらに追加する 78 曲を、あいいうえお順に、これまでの報告形式でリストアップする。

あの日から I LOVE YOU : タコ

天草ロマンス : 真珠

アンモナイト : アンモナイト、モモイロサンゴ、シーラカンス

漁火恋歌 : サクラガイ

いっばんでもニンジン : クジラ

岩内音頭 : スケトウダラ、ニシン

ヴェニス舟歌 : 真珠

うたかた : 夜光虫

うちのお父さん : タイ

海はふるさと : クジラ

海はうづき<梶芽衣子> : ウミホウヅキ、コンブ

エビフリヤー大好き : エビ

襟裳岬<島倉千代子> : コンブ

OSAKA RAINY BLUE (蛸焼き橋) : タコ

大きな海のその下で : タイ、ヒラメ、ワカメ、カレイ、チョウチンアンコウ、イワシ、タコ、クジラ

鴛鴦鴉 : 魚

おすし de ルンバ : タイ、イシモチ、サケ(←イクラ)、イワシ、イカ、タラ、カレイ、

サヨリ、サバ、サンマ、(コイ)、サケ、ウニ、ベラ、カニ、マス、タラ(←タラコ)、マグロ(←トロ)、ベニザケ(←サーモン)、コハダ、タコ、(アユ)、ハタハタ、マテガイ、カツオ、貝、(イワナ)、アサリ、アワビ、アカガイ、トリガイ、ホタテガイ、ミルガイ、ハマチ、アナゴ、ウナギ、ヒラメ、ニシン(数の子)、サワラ、シャコ、コンブ、エビ

おすしのピクニック : カツオ、ノリ、カニ、イクラ、タコ、ウニ

尾鷲節<三重県民謡> : カツオ

神の島遙か国 : マンタ

ガラスの PALM TREE : サンゴ

魏志倭人伝 : コンブ

北海岸線 : イワシ

~こたつと毛ガニの巻~ : ケガニ

KONA WIND : カジキマグロ

最後のニュース : クジラ

桜貝のかほり : サクラガイ

さすらいの友情 : 真珠

さわって・変わって : タコ

サンゴの唄<Kiroro> : サンゴ

サンゴの道<やなわらば-> : サンゴ、赤バナー

しあわせの星 : クジラ、魚

時雨海峡 : クジラ

支那の空支那の水 : 真珠

島の船出 : クジラ、サンゴ

真珠<FANATIC□CRISIS> : ? H J S

戦争は知らない : イワシ

ソーラン祭り : ニシン

ソーラン渡り鳥 : ニシン

大王の疾風（かぜ）： イワシ、真珠
タイムマシンにお願い： アンモナイト
大漁節〈千葉県民謡〉： イワシ
他人のデートは禁止したい： タコ
旅の化石： アンモナイト
ディノ・ア・ライブ～恐竜時代～： 首長竜、
エラズモサウルス
出船の港： クジラ
手まり唄： ホラガイ
Do Do Do: タコ
東京青春朝焼物語： エビ
動物実験撲滅ソング： Sting ray
渚のうわさ： 貝殻
名古屋はええよ！やっとかめ： エビ
ナポレオンフィッシュと泳ぐ日： X
南洋邪美人： ウニ
虹の木： 真珠
人魚〈天野月子〉： カニ、魚
人魚の恋： 貝殻、真珠
萩の賑い： イワシ
白鯨： クジラ（←巨大な魚）
パラオ恋しや： サンゴ、真珠
Fish 〈安室奈美恵〉： 魚、fish
プールに泳ぐサーモン： サケ（←サーモン）
船はゆく南を指して： クジラ
ブンメイ： イカ
平成たいやき物語： 魚、タイ、タコ
ほこをおさめて： クジラ
星ノ砂〈Vivid〉： ? HJS

盆ダンス〈橋幸夫〉： ニシン
 -Mermaid- 〈島谷ひとみ〉： 真珠
 マーメイドメモリー： 貝殻
 舞鶴小唄： ヤナギムシガレイ（←ササガレイ）

マグロ <c alittgari> : マグロ
真冬の魚： 魚
みかんの心ぼしパート III : カニ、ヒトデ、
クジラ
めもと漫才： タイ、タコ
夜光虫の恋： ヤコウチュウ、アコヤガイ（真
珠貝）
YASUOSAN : タコ
私はバッテラ： タコ、エビ、イカ

引用文献

久保田 信. 2005 : 神秘のベニクラゲと海洋生物の歌“不老不死の夢”を歌う. 不老不死研究会 (京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所内久保田研究室), 114pp. 1CD.

ジェリーフィッシュ. 2006 : クラゲのふしぎ. p. 142 技術評論社, 東京.

* 京都大学フィールド科学教育研究センター
瀬戸臨海実験所
(〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町459)

** 京都大学大学院理学研究科生物科学専攻
(〒606-8502 京都市左京区北白川追分町)